

# 新臨技ニュース

http://www.sinringi.or.jp/

〒950-0965

E-mail:jimukyoku@sinringi.or.jp

新潟市中央区新光町 15-2 新潟県公社ビル 3F

## 事務局行動報告

- 04月10日 第1回理事会
- 04月23日 日臨技理事会へ桑原副会長出席
- 05月13日 第1回表彰委員会
- 05月14日 第2回理事会

## 連絡事項

### 【総務部】

<日臨技・北日本支部>

- ・ 令和4年・令和5年度日本臨床検査技師連盟 連盟執行委員の任期と次期委員の選出について  
日本臨床検査技師連盟の現都道府県連盟執行委員（支部長）の任期が令和4年6月30日をもって任期満了となるため、次期執行委員の選出依頼があった。三役で検討し選出する。
- ・ 日臨技事務局より 会費送金について  
令和4年度会費 6,500円×1,316名=8,554,000円 振込完了のお知らせがあった。
- ・ 令和4年度事業における都道府県技師会への協力をお願い
  - ① 生涯教育推進研修会事業  
「都道府県技師会における学術活動の活性化と生涯教育履修向上」のため、1研修会当たり定額3万円及び日臨技会員である参加者1人当たり500円、最高40名まで（最大5万円）を上限とし、1都道府県技師会当たり20研修会（最大100万円）分を日臨技が負担。（令和5年2月まで）
  - ② 都道府県技師会主催「リーダー育成講習会」の開催支援  
日臨技主催の「地域ニューリーダー育成講習会」の受講者が中心となり、都道府県技師会において、人材育成事業をする経費を負担する。開催に当たり日臨技の理事を招聘した場合、招聘費用は日臨技負担とし、その他の開催経費については、都道府県生涯教育研修制度の対象とする。
  - ③ 全国「検査と健康展」開催経費  
臨床検査に関する正しい知識を広く国民へ普及、啓発する取り組みを目的に開催。開催経費は日臨技・都道府県臨床検査技師会が主催で行う場合は一律50万円、中央会場として開催する場合は100万円を助成。
  - ④ 総会議決権行使促進事業  
総会議決権行使数及び出席数に応じて回収手数料を助成する。
    - 66.7%以上の場合：70円（1名につき）
    - 50～66.6%の場合：50円（1名につき）
    - 50%未満の場合：0円（1名につき）
  - ⑤ 新人対象日臨技啓発事業  
日臨技の新入会員用として作成した「日臨技啓発冊子（仮称）」を各都道府県技師会の新人研修会等で活用する場合は希望冊数を送付。
  - ⑥ 「学生フォーラム」と「中高生進路支援ガイダンス」

## <新潟県>

- ・ にいがた乳腺エコー研究会  
引き続き後援承諾ということで進めていただく。
- ・ 第44回シスメックス学術セミナーの周知協力について（依頼）  
後援で回答。
- ・ 令和4年度新潟県臨床検査技師会施設運営管理者協議会 会期延期について  
日臨技 宮島会長宛に会期の延期について送付。
- ・ 「小島三郎記念文化賞」の推薦について（依頼）  
新潟県福祉保健部地域医療政策課長より標記表彰の候補者の推薦依頼があった。  
該当なしで報告。
- ・ 献血血液の研究開発等への使用に関する評価結果通知書  
日本赤十字社より精度管理調査における献血血液の利用について承認の通知が届いた。
- ・ 令和4年度新潟県・新潟市合同精度管理専門委員の推薦について（依頼）  
新潟県福祉保健部長より標記精度管理委員の推薦について依頼があり、前任者2名より承諾をいただいた為、推薦する。  
西澤 清技師（上越地域医療センター病院）  
星山 良樹理事（新潟大学歯学総合病院）
- ・ 「故寺田弘先生三回忌礼拝の会」のご案内  
学校法人新潟科学技術学園 新潟薬科大学より 学園前理事長・前新潟薬科大学長 故 寺島弘 儀の三回忌礼拝の会が令和4年6月1日(水)、2日(木)執り行われる旨案内が届いた。

## 【広報部】

- 〈ホームページ〉 県総会について掲載。
- 〈会誌〉 特になし
- 〈メール文書・ニュース〉 理事会終了後、発行予定

## 【学術】

- 〈生涯教育〉 特になし
- 〈検査研究部門〉 臨床検査総合部門公衆衛生・生殖医療分野員の交代申請があり、承認された。  
青木 順子技師（新潟県保健環境科学研究所）→川瀬 雅雄技師（新潟県保健環境科学研究所）
- 〈精度管理〉 特になし

## 【各支部】

- 上越：5/18 役員会予定
- 中越：4/23 役員会（Zoom）。次回5/28 役員会予定。8/20 中越支部フォーラム開催予定。  
公益事業の父の日に合わせたイベントへの協力要請があったが、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、支部役員会、理事会で審議し参加は見合わせる事となった。
- 下越：7/2 に研修会予定
- 佐渡：6月以降に役員会予定
- 新潟：4/27 役員会開催。次回5月18日予定。支部研修会8月頃開催予定。  
6月より1名産休に入るため、支部役員、会誌編集委員交代となる。  
渡邊 里絵技師（JA新潟厚生連豊栄病院）→信田 佳穂技師（JA新潟厚生連豊栄病院）  
会誌編集員 信田技師 承認された。

## 議題

- 1) メール文書発送について

郵送による文書発送を終了する。

新規入職会員で施設名を入れず自宅会員で登録している会員についてはできる限り連絡を取り、施設名での登録を促していく。

## 2) 通常総会関連について

会期：2022年5月29日（日）14:00～

総会役員の報告があり、承認された。

委任状の回収を各施設ご協力お願いしたい。

## 3) 篠川至賞について

5月13日第1回表彰委員会開催

5月15日（日）篠川至賞選考委員会（東映ホテル）にて篠川至賞受賞者を決定する。

## 4) 第95回新潟県臨床検査学会について

メインテーマ公募が5月9日から始まっているが今のところ届いていない。一般演題の募集も始まるため一題でも多く出して頂けるよう各施設声をかけていただくようお願いしたい。

## 5) その他

### ① 検査研究部門の規約改訂について

出金管理 3.2.2 交通費・日当

『交通費・日当を支給する際は、実務委員の施設から会場までの交通費を算出し、…』

⇒『交通費・日当を支給する際は、実務委員の**会場までの交通費の実費**を算出し、…』に改訂するよう提案する。

### ② 学術部会計手順について

研修会後の会計処理等について桑原副会長より説明がなされた。

#### 【研修会終了後、会計処理】

新臨技経費申請書、届出書（2022.03.31）を使用（エクセル）

1. 担当者が1研修会につき1ファイルで作成し、入金、出金を記入する。
2. 出入金が記録されたファイルを研究部門、支部ともに別の担当者が確認する。
3. 支払調書の取り扱い

検査研究部門：講師支払調書を記載していただき、保管。

デジタルデータ（PDF）を事務へ送付する。⇒納税

税金や活動資金残金の返金については検討。

支部：講師に支払調書を記載していただき、保管。

### ③ Web 研修会の参加費について

イベントペイについて前回理事会で提案があったが、手間や手数料を考え、今後の実用については検査研究部門長会議などでも相談して運用するかを検討する。

### ④ 篠川至賞の楯の購入について

今年度分で在庫が無くなるため、次年度以降10年分を今年度購入する。

見積もり 2個×10年分=415,200円

### ⑤ 研修会案内

- ・ にいがた乳腺エコー研究会 第17回講習会（Web開催）のご案内  
Zoom ミーティング：令和4年6月26日 13:30～16:00
- ・ 令和4年度新潟県臨床検査技師会臨床検査総合部門救急検査分野研修会  
救急検査セミナー2022のご案内  
Zoom ミーティング：令和4年7月16日 14:00～16:30

重要

◇メールでの文書配信について◇

郵送での文書発送を廃止いたします。

- 施設に所属していない自宅会員の方で、まだメールでの文書配信を登録していない方は、「新臨技ホームページ・文書配信システム」より登録をお願いします。※キャリアメールは使用できません。

文書配信システム 会員登録 [https://www.sinringi.or.jp/news\\_regist/](https://www.sinringi.or.jp/news_regist/)

- 各施設においてメールを開封された方は、必ず施設連絡責任者および会員の皆様へ情報共有をお願い致します。

◇施設所属会員の方へ施設名登録のお願い◇

施設に所属している会員で日臨技ホームページの会員専用サイトにて施設名を未入力の会員（自宅会員としての登録されます）は、**是非とも自施設の施設名の登録をお願いします。**

<会員情報の確認・変更方法>

- ①日臨技 会員専用ページよりログイン [ログイン \(jamt.or.jp\)](http://jamt.or.jp)
- ②会員情報 → 会員情報変更
- ③「勤務先」を入力（施設番号は各施設に配布済みの会員名簿よりご確認ください）

★第 95 回新潟県臨床検査学会のご案内★

会 期 2022 年 12 月 18 日（日） 9：00～15：00

会 場 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3階

メインテーマ公募中：2022 年 5 月 9 日（月）～6 月 6 日（月） 会誌 4 月号掲載

一般演題公募：2022 年 6 月 15 日（水）～7 月 27 日（水） 演題・抄録同時登録